

京都ワイズメンズクラブ 2014年11月号ブリティン(全4頁)

Pをクリックするとそこへジャンプします→ 2P 3P 4P



Bulletin
NO.804

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO

2014, 11

67th

ORGANIZED 1947

CLUB OFFICE / KYOTO YMCA : Yamagohanna, Sanjo, Nakagyo-ku, Kyoto 604-8083 Japan Phone(075)231-4388 http://www.kyotoys.com/

2014~2015年度 主題

国際会長(IP) Isaac Palathinkal(アイザック パラシンカル)インド

Theme "Talk Less, Do More" 主題『言葉より行動を』

Slogan "Do it Now" 標語「今すぐやろう!」

アジア地域会長(AP) Yaz Okano(岡野 泰和)大阪土佐堀

Theme "Start Future Now" 主題『未来を始めよう、今すぐに』

Slogan "One Asia One World" 標語「ひとつのアジア、世界はひとつ」

西日本区理事(RD) 松本 武彦(大阪西)

主題『響き合い、ともに歩む "To walk together, echoing each other"』

スローガン「-こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく-」

京都部部長(DG) 畑本 誠(京都トウビー)

主題『行雲流水』"Be Y's men"

強調月間

Public Relations
Wellness の月

会 長	多賀 久貴
副会長	西村 博一
	田中 孝明
書 記	石若 義雄
	三保 俊幸
会 計	津村健太郎
	合田 太一

今月の聖句

「皇帝のものは皇帝に、神のものは神に返しなさい。」

マタイによる福音書22:21



この世の価値観と、宗教の価値観とは、時に対立し、私たちが悩ませます。お金にはお金のルールがあり、扱いは難しいです。人間関係はストレスの元にもなり、政治は私利私欲に走ることがあります。この世のものと、神様のもの、その折り合いは難しいのが現実です。けれども共通するものがあります。それは「みんなの幸せの為」です。お金も、人間関係も、政治も、すべては、誰かを幸せにし、みんなが笑顔で暮らせるためのものです。十分に機能できていなくても、その目的や理念は万民の幸福のためです。聖書のみ言葉から、こんなフレーズを考えてみました。「この世のものはこの世に、神様のものは神様に、そして、すべては愛の為に。」この世に生きる私たちの、具体的な指針だと思います。 日本聖公会 京都聖マリア教会 司祭 ミカエル 藤原 健久

京都クラブ第67代会長 多賀 久貴 主題

『レッツ・ピギン』“~明日の為に今始めよう~”

自助・互助の精神

近年、想定外とも言われる災害が発生していますが、防災・減災に関して心得ておかなければならないのは、自助、共助、公助の考えが大事と言われています。そこで思い出されるのが上杉鷹山とケネディ大統領です。

ケネディ大統領が就任演説の中の有名な一節に「わが同胞、アメリカ国民よ。国家があなたに何をしてくれるかを問うのではなく、あなたが国家に対して何が出来るかを自問してほしい」というのがあります。そのケネディ大統領が就任した時、日本人記者団から「あなたが、日本で最も尊敬する政治家はだれですか」と問われ、ケネディは「上杉鷹山です」と答えました。

上杉鷹山は米沢藩の藩政立て直しに成功した名政治家で、彼が詠んだ「成せば成る 成さねば成らぬなにごとも ならぬは人の成さぬなりけり」は有名です。鷹山は日向・高鍋藩主の二男として生まれましたが、上杉家の養子となりました。後に藩主になった時には深刻な財政破綻におちいっており、その時の決意として、藩主とは、国家(=藩)と人民を私有するものではなく、「民の父母」として尽くす使命があると考え、決して民を甘やかすことではなく、1、自ら助ける、「自助」。2、近隣社会が互いに助け合う「互助」。3、藩政府が手を貸す「扶助」。この三助を基本方針としました。

そこで米作以外の殖産興業を進め、武士には農民の年貢に徒食しているだけでなく自宅の廬に漆、こうぞ、桑、紅花などを

植えて育てることを命じました。農民たちには組を作り、互いに助け合うことを命じ、特に孤児、孤老、障害者は組の中で養うようにさせました。貧しい農村では、働けない老人は厄介者として肩身の狭い思いをしていた。そこで鷹山は老人たちに鯉の養殖を勧めた。美しい鯉は江戸で飛ぶように売れ始め、自らも稼ぎ手として生きがいを持てるようになりました。

そして、天明の大飢饉の折には、藩士、領民の区別なく、一定の割合で米を支給して粥として食べさせました。酒、酢、豆腐、菓子など、穀物を原料とする品の製造を禁止。上杉家の全員も三度の食事は粥とし、それを見習って、富裕な者たちも貧しいものを競って助けた、と言われていました。近隣の他藩では何万人もの餓死者や病死者を出したが、米沢藩では、このような扶助、互助の甲斐あって、餓死者は一人も出なかった、と伝わっています。

また鷹山は、藩の改革は将来にわたって継続されなければならないと考え、そのための人材を育てる学校が必要とし、学校建設の趣旨を公表して広く領内から募金を募りました。その結果、藩士の子弟だけでなく農民や商人の子も一緒に学ばせることにしていたので、これらの層からの拠出金も多く集まり、子に未来を託す心情は武士も庶民も同じで自助・互助の精神が学校建設を可能にしたそうです。何事も目的をはっきりさせることが肝要と思われまます。

10月例会出席者及び出席率 在籍者30名
例会出席者27名 ゲスト1名 ビジター1名
メークアップ0名 10月出席率→90,0%
9月出席率 メークアップ後確定→96,7%

ニコニコ
10月分 4000円
累計 30,000円

クラブファンド
累計 0円

BF現金ポイント
累計 Opt

" TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT "

Pをクリックするとそこへジャンプします→ 1P 3P 4P

The Y's Men's Club of KYOTO Bulletin



10月4・5日(土日) AIDSは罰ですか? 第4回 AIDS文化フォーラム in 京都

10月4・5日、同志社大学・新町キャンパス・尋真館に於いて『第4回 AIDS文化フォーラム in 京都』が催され、HIV/AIDSとその周辺のテーマが話し合われました。

『なぜAIDS? なぜ文化? なぜ京都?』を総合テーマにして、全体会の後二日間にわたって多数の分科会が展開され、その中から私は一日目の『宗教とAIDS』というセッションに参加しました。出席者は学生から医療従事者など数十人。4人のパネリストは、岩室伸也(厚木市立病院医師)、奈良いづみ(日本基督教団京都上桂伝道所牧師)、一場修(カトリック桃山教会神父)、古川潤哉(浄土真宗本願寺派僧侶)の各氏で、岩室医師から質問を投げかける形で進行します。

いきなり「あなたの宗派ではコンドームは認められていますか」とのテーマで始まり、奈良牧師は「聖書には男性同士の交わりに反対する記述はありますが女性同士については触れていません」と返答され、一場神父は「カトリックではパチカンの力を見せるためか、非常に厳しく禁止している」との事でした。

いくつか質問があった後、岩室医師から「HIVは医療機関では救えない部分があり、命の話をしなくてはならない場合がある。そこで何が出来ますか」と問いかけがありました。佐賀県でチーム医療に参加している古川僧侶は「今のところ患者を救えた実感はないが、その治療の過程で、無力な自分に落ち込む医療従事者の心のケアは出来ている」と言われていました。



AIDSと聞いて一瞬の戸惑いを覚える私達は、どの様に向きあえばいいのでしょうか。「自らの誤り」との言葉がなんら解決にならない事は感じています。私は思いました、それが尊厳のテーマに遡る事を考えると、HIVキャリアが抱える深い不安と後悔を理解する必要があると。京都クラブは毎年関連のプログラムを実施し、宗教家でさえ迷うテーマに向き合っていると改めて心構える思いです。

浄土真宗では「病は生老病死の一つと考え、HIVを特別視しない」と。そして奈良牧師は言われました。「病氣、HIVは欠陥、罰ではなく、出会いの一つです」



10月14日(火)

10月例会は津軽三味線で‘合いの手’に‘手拍子’



ピジターにZEROクラブ書記の佐古田正美ワイズ、そして、ゲストには津軽三味線奏者の徳田恵美さんを迎えての10月例会です。徳田さんは今年行われた第33回津軽三味線世界大会、女性の部A級で入賞されるなど数々の賞を受賞。34歳で高槻市にお住まいですが、大阪府、京都府、滋賀県を中心に活躍されていると紹介されました。

美味しいと評判の中華料理をいただいた後、津軽三味線の演奏です。5大民謡と言われている津軽よされ節、続いて津軽あいや節でスタート。軽妙なパチさばきと迫力に引き込まれて拍手を忘れるほどでした。花笠音頭では皆で合いの手を入れるなど会場は大いに盛り上がってまいります。

途中、津軽三味線について、棹は紅木、木製の胴の両面には猫ではなく犬の皮が張ってある。弦は絹糸とナイロンを使用している、などの説明がありました。また、津軽三味線には元々楽譜が無いことや即興演奏であったことなども紹介されました。

最後は津軽じょんから節の曲引きの素晴らしい演奏で締めくくられ、余韻が残る中、予定の40分はあっという間に過ぎてしまいました。メンバーからは、S席で最高やった。初めて津軽三味線の演奏を聴いたが、すごい迫力やった。習ってみたいが何年くらいかかった? 繊細な音から力強い音に驚いた。等々の感想が寄せられていました。



9月21日(日)

第19回 びわこ部部会 2014



第19回びわこ部部会は9月21日(日)午前11時から大津ワイズメンズクラブのホストにより大津プリンスホテル2階コンベンションホールで行われた。参加総数約150名、内京都部からは30名の参加。京都クラブからは片山ワイズ、大田ワイズの2名が参加した。開会前に来年の京都部部会の第一報のチラシを懇親会場の椅子に一枚ずつ配布し、開会を待った。11時、林 俊博びわこ部部会長の開会宣言・開会点鐘で式典がスタート。パナーセレモニーに続いて、聖書朗読・祈禱は祝部滋賀YMCA総主事が担当、松本武彦西日本区理事と久保田正紀滋賀YMCA理事長が祝辞を述べられた。

第二部講演会では「まるごと地域防災」の演題で関西学院大学・災害復興制度研究所・松田曜子特任准教授の講演があった。地域防災の現状と問題点、またボランティア活動の界と打開策について熱く語られた。もし、災害が自分の住んでいる所であった場合、

2

Pをクリックするとそこへジャンプします→ [1P](#) [2P](#) [4P](#)

The Y's Men's Club of KYOTO Bulletin



個人だけで無く地域としての取り組みを想定し、自主防災の輪を広げていかなくてはならない、と痛感した。

第三部懇親会では大津市仰木小学校児童ほかによる「仰木太鼓」が登場。3種類の打ち方と合せを披露し、会場の拍手喝采をあびていた。地味な太鼓演奏であるが、地域の伝統を守っていく子供達にありがとうの気持ちで一杯になった。乾杯挨拶の中で次期びわこ部部長 坂井 繁ワイズから琵琶湖の西側に新しいクラブを作る構想の発表があった。各種アピールの後、辻本 昭実行委員長の挨拶で閉会。

4名の精鋭メンバーと滋賀YMCA-OP(OLD PERSON=OB+OG)5名で、素晴らしい会を作ってくれた大津ワイズメンズクラブの皆様へ感謝します。

10月19日(日) 今回のお楽しみ会は近江八幡・水郷めぐりと近江牛のすき焼

快晴に恵まれた10月19日、今回のEMCお楽しみ会は近江八幡での水郷めぐりと「まるたけ近江西川」にてすき焼きの昼食、そして食事の後はヴォーリーズ・メモリアル・イベント見学というコースだ。今回の参加者は森、金澤、村上、三井、田中孝、大田、小峠、新井、8名の各ワイズ。



JR近江八幡で集合し、駅前の平和堂でビールやつまみを調達しバスに乗り込んだ。豊年橋で降り、舟乗り場はすぐ近くだ。

12時発の手漕ぎ舟は葦の群生地をゆっくりと進んで行く。岸辺にはすすきやコスモスの花が揺れ秋を感じさせてくれる。早速、皆ビールで乾杯だ。水面を吹き抜ける風が心地よい。狭い水路を抜けると一気に視野が広がる。目の前には八幡山や安土山がそびえる。さらに進むと水郷の守り神の小さなお社が見えてくる。なんとも癒されるなあと思っていると、あっという間に終点、約80分の舟旅であった。

そこから歩いて移動し、途中ヴォーリーズの建築を見学しながら西川に着いた。昼食だけ参加の三井ワイズも合流し、近江牛のすき焼きだ。おいしさにビールも日本酒もどんどん進み、肉も野菜も追加注文し、メにうどんやご飯も鍋に入れて満腹だ。皆の健啖ぶりは変わらず京都クラブのパワーを感じた。



10月25日(土) 到着！十勝直送農林31号 僕達はワイズのじゃがいもです

僕の名前は農林31号といいます。北海道・十勝のじゃがいもを代表して30年以上もワイズメンズクラブの役に立ってきた先輩の農林1号に代わって、近年そのお役を引き継ぐことになりました。今後末永くよろしくお願い致します。1号はどうしたって…、先輩達は高齢でもう種芋がなくなってしまっただけで出来なくなりました。でも僕達は同じ男爵系の改良品種だけあって、育ちもうまさも先輩に勝っていると自負しています。僕達が本格デビューした去年のおいもはいつもより一層おいしかったって評判だったでしょう？

僕達は、今年も頑張ってたたくさん注文してくれた京都ワイズのメンバーに会うためにダンボール箱に入って大型トレーラーに積み込まれ、十勝ワイズのメンバーと別れて二日かけてここ京都の久御山にある運送会社の荷捌場へやって来ました。

10月25日(土)の明け方に到着した僕達を、早速朝8時半に集合した京都ワイズのメンバーさん達がトレーラーから降ろし、別の配達用のトラック数台に積みなおしてくれました。メンバーさん達にちゃんと挨拶をする暇もなく、小分けされた僕達は各メンバーさんの指定場所へ順次出発です。

高槻方面やいくつかの京都市内方面などのコースがありましたが、僕は京都市内中心部コースのトラックに載せられました。1時間近く荷台で揺られてようやく目的地に到着、そこでまた降ろされて僕の入った箱は総勢110箱のじゃがいも仲間と20箱のカボチャ君たちと一緒に、ある工場の隅に積み上げられました。もうすぐ僕を予約してくれたお客さんと会えるんです。「今年もとってもおいしね」と、喜んでもらえるだろうか。初仕事の期待と不安に胸がふるえます。

僕達を販売して得た収益は京都ワイズが誇る数々の奉仕事業の原資となり、京都クラブのメンバーさん達が立派に役立ててくれるはずです。アッ、箱が空いた。

「こんにちはー！ 僕達が北海道の十勝からやって来たワイズのじゃがいも農林31号です。」



[Pをクリックするとそこへジャンプします→](#) [1P](#) [2P](#) [3P](#)

案内板

(11月の予定)

3日(祝)京都YMCA専門学校学園祭 10:00~三条Y
 4日(火)役員会 19:30~三条Y
 11日(火)例会 19:00~H日航プリンス京都
 23日(日)トセノ・オータムフェスタ 11:00~リトリートセンター
 24日(祝)ワイズデー・京野菜マルシェ 10:00~三条(駐輪場&1Fロビー)
 30日(日)いのちの電話・チャリティコンサート 14:00~同志社女子大・栄光館
 30日(日)三条本館電飾ワーク 三条Y

(12月の予定)

2日(火)役員会 19:30~三条Y
 7日(日)三条本館電飾ワーク ~三条Y
 9日(火)例会 19:00~H日航プリンス京都
 15日(月)クリスマス・ロビーコンサート 19:00~三条Y
 15日(月)クラブ忘年会 未定
 19日(金)クリスマス・キャロリング 18:30~三条Y
 28日(日)電飾片付けワーク ~三条Y

1. 世界YMCA-YWCA合同新築集會
 テーマ『変革をもたらす大胆なリーダーシップ』に藤巻乃氏講演会
 ーずっと居場所がほしかったー『若者の現状』と『つながりの必要性』
 日時 11月14日(金) 午後6時30分~午後9時
 場所 京都YMCA (上京区室町出水上ル) 参加費 500円(軽食つき)

2. リトリートセンター・オータムフェスタ
 日時 11月23日(日・祝) 午前11時(開会)~午後3時(閉会)
 場所 京都YMCAリトリートセンター 電話(0774)24-3838
 入場料 チケットをお求めください(大人3,000円・小学生1,000円 幼児 無料)

3. 国際協力基金に協力
 11月は京都YMCA国際協力のキャンペーン月間です。世界のYMCAのネットワークを通じて自然災害や紛争・貧困に苦しむ人々のために、青年のリーダーシップ開発のために、使われます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

4. スキーキャンプ・デイキャンプ 鉄棒・とびばが好きな教室
① スキーキャンプ・デイキャンプ
 会員 11月6日(木)~11日(火) 午前10時~午後6時お電話にて受け付け。
 会員・一般 11月12日(水) 午前10時~
② 鉄棒・とびばが好きな教室
 会員 11月4日(火) 午前10時~ 会員・一般 11月5日(水) 午前10時~

5. シンポジウム がんに向き合う
 講演・がん患者サロン ピアサポート 討論・唄の会
 講演 河瀬雅紀(京都ノートルダム女子大学 教授、医学博士)
 柴原康通(京都府立医科大学 小児科学教室 講師)
 佐藤壽子(京都大学大学院 人間・環境学研究科研究員、京都大学博士)
 日時 2014年11月15日(土) 午後1時~4時30分(開場午後12時30分)
 会場 京都ノートルダム女子大学 新ユニオン館 3階 NDホール
 参加費 無料 先着250名 お問合せ 電話(075)231-4388

6. 社会セミナー「防災ワークショップ第2回
 水災害から身を守るために~一人ひとりの災害対応
 コーディネーター 水島一彦氏(京都市消防局安全救急部市民安全課)
 日時 11月10日(月) 午後7時~9時
 場所 京都YMCA マナホール 参加費 無料 定員 先着40名

7. アイリッシュハーブの調べ
 奏者・講演者 永山友美子
 日時 2014年11月15日(土) 午後7時~8時30分
 会場 京都YMCA マナホール 入場料 500円(小学生以下無料)

8. オリエンテーション講座
 ~京都YMCAの歴史と会員活動をよりよく知っていただくために~
 日時 12月8日(月) 午後7時~9時
 場所 京都YMCA 三条本館
 対象 京都YMCAに入学して1年以上の方で維持会員Bとなる志のある方

9. 特別講演会「病と社会的差別」
 ~日本のハンセン病対策の反省に立ち~
 講師 尾崎元昭氏 皮膚科医・ハンセン病専門医
 日時 11月8日(土) 午後3時~5時
 場所 京都YMCA 204号室
 入場料 無料

役員会報告 2014-2015年度 10月役員会
 10月7日(火)19:30~ 於 三条YMCA
 出席役員:16名 欠席役員:3名

<議案>
 1. 石若Y'sご尊父弔慰金の件 規約に則る

<会長報告>
 ・先日の京都部評議会で、数人の方から京都クラブのブリーテンについて称賛を頂いた。
 ・8月例会に来て頂いた入会候補ゲストに、再度11月記念月例会を会長、EMC委員長の連名で案内を送る
 ・11月記念月例会をクラブのOBに案内する際、小谷様紹介の山本晋吾様にも案内する(書記担当)
 ・OBの方にもどなたかゲストをお連れして欲しい旨記載する
 ・11月24日の京野菜マルシェは京都クラブのワイズデー行事として全員参加で実施することを再度確認
 ・クラブ合同例会のために大阪クラブと神戸クラブにブリーテン(各10部)を10月号から発送する

<各事業委員長報告>委員会日程は別紙スケジュール表を参照
 Yサ・ユース :11/3学園祭(設営は11/2 16時~)
 11/30, 12/7は三条本館電飾ワーク
 地域奉仕・環境 :11月24日ワイズデーPTを作って対応する(必要人員を提示しフレイバー 西田店長を加え会議を予定)
 11/30「いのちの電話」チャリティコンサート
 例年通り同志社女子大・栄光館に1時集合
 ドライバー :10/14 10月例会は津軽三味線 司会:三保、食前:金澤
 11/10 11月例会はフレイバー 西田店長講演
 司会:日丸 食前:三井
 12月例会 司会:加藤 食前:石川
 1月例会 司会:田中俊 食前:杉本 祝無あり

EMC :9/27若手の会に8月例会の入会候補ゲストのうち2名が参加
 10/19のお楽しみ会も案内する
 ブリーテン発送先各自2名を次回例会で再度募集

交流 :三条クラブ 来給希望はあるが、日程が決まらず
 3月はEMC例会で例会が日曜日のため可能性が高い
 IBCは連絡なし

広報 :ブリーテン10月号、9月例会と京都部会の写真をアップ
 11/3学園祭をライブ中継予定(学校より依頼あり)

ファンド :11/20ファンド宴会を企画、早期募集で人数確定が必要
 じゃがいも・かぼちゃ配達取扱いを委員会で検討

ブリーテン :広島委員長が病氣療養により金澤Y'sが委員長代行に決定
 文献保存 :なし
 次期京都部 :11/25, 26次期区役員研修会に高田次期部長、倉田次期書記が参加
 * 次期の役員会は11月4日(火)19:30~21:00 三条YMCA

ノーベル平和賞、史上最年少でのノーベル賞受賞!

Malala Yousafzai 生年月日: 1997年
マララ・ユサフザイ 7月12日(17歳)



"One child, one teacher, one book, and one pen can change the world."
 "一人の子ども、1人の教師、1冊の本、そして1本のペンが、世界を変えられるのです。"
 2013/07/14 - 国連でのスピーチより抜粋

京都YMCA創立125周年記念事業

野菜農家の新鮮・無農薬野菜直売
FLAVOR'Sのケーキ・焼き菓子・喫茶も
京野菜 **ワイズデー**
マルシェ **スペシャル**

11月24日(振替休日) 午前10時~午後4時
 京都YMCA三条本館1Fロビー&駐輪場
 私たちは発達障がい児サポートプログラムに取り組む公益財団法人京都YMCAを応援します

京都クラブのブリーテンは、コスト削減のためにパソコンで編集し、クラブ所有のレーザープリンターで450部手作りで作製していましたが、最近印刷をネット印刷に変更することによって、さらに大きくコストを下げることに成功しました(年間予算10万円)。このブリーテンは京都クラブのホームページ <http://www.kyotoys.com/> では月初にご覧いただけます。このブリーテンに関するご質問、ご意見、ご感想などを Email : tanupon@mbx.kyoto-inet.or.jp ブリーテン編集長・三井哲次までお寄せください。お待ちしております。

Pをクリックするとそこへジャンプします→ 1P 2P 3P 4P

